

第16回 京都JOCSチャリティーウォークソン 桜満開の鴨川河川敷を歩いて 海外協力を応援しよう！

2020 4/11 (土) 午後1時半～4時

集合場所：北大路橋西詰南側 (受付：午後1時より)

毎年、桜の美しい時期に、日本とは違う困難な医療事情の中で生活している人たちに思いを寄せ、自分自身の健康も考えながら、一緒に歩くイベントをしています。

(血压測定・健康相談コーナーもあります)

- 歩くコースは、北大路橋⇒北山大橋⇒出雲路橋⇒北大路橋 の約3キロです
- 参加費は無料です
使用済み切手を持って参加してください
- どなたでもお気軽にご参加ください
賞品もあります
- 公共交通機関を使ってお越しください
- 申込締切：4月6日(月)必着
裏面をご覧ください



- 主催：(公社)日本キリスト教海外医療協力会 京都後援会
- 協力：京都ウイングワイズメンズクラブ
- 後援：(公社)京都市私立幼稚園協会 京都キリスト教協議会 京都YWCA
(社福)京都市社会福祉協議会 京都YMCA 日本キリスト者医科連盟京都・滋賀部会


JOCS 医療を通じて、愛を世界へ。
公益社団法人
日本キリスト教海外医療協力会
JAPAN OVERSEAS CHRISTIAN MEDICAL COOPERATIVE SERVICE

お問い合わせ・お申し込み

JOCS関西事務局 TEL:06-6359-7277

FAX:06-6359-7278

Mail:event-kansai@jocs.or.jp

ウォーカソンとは？

歩く速さを競うものではありません。それぞれがあらかじめ帰ってくる時刻を登録して歩きはじめ、実際に帰ってきた時刻との差が一番少なかった人から順位が決まります。時計などを見ないで、自分自身の勘を頼りに歩きます。もちろん、順位に関係なく、楽しく歩いていただけます。歩いた後は、飴のつかみ取りやバルーンアートなど、楽しいアトラクションもあります。最後に表彰式があり、順位の発表があります。



JOCS(日本キリスト教海外医療協力会)とは？

JOCSは、1960年の創立以来、アジアやアフリカの国々で保健医療協力活動を行っているNGOです。

①保健医療従事者の派遣

医師・保健師・助産師・看護師・理学療法士などの保健医療従事者を「ワーカー」として、アジアやアフリカの団体・病院に派遣しています。ワーカーは、それぞれの土地でその地域の人々と共に暮らしながら、彼らが自分たちで自分たちの健康を守ることができるようになることを目指して活動しています。現在、2カ国(バングラデシュ・タンザニア)に、2名の保健医療従事者(看護師・助産師)を派遣しています。

②奨学金支援

アジア・アフリカで、保健医療サービスを受けにくく困難な環境にある地域で働く保健医療従事者を養成するため、奨学金を支給しています。2018年度は、6カ国、47名を支援しました。



ネパールの医師、ニラジ・ライさん。内科医の専門医になるために、JOCSの奨学金で勉強しています。

③協働プロジェクト(プロジェクトリとる)

現地の人々や現地NGOが主体となって行う活動に対して、共に活動の目標と内容を決め、協力して保健医療協力活動をしています。ケニアでは「シロアムプロジェクト(障がいのある子どもとその家族への療育活動)」を行っています。また、タンザニアでは、「ママ・ナムトプロジェクト」という母親と子どもが適切な産前・産後、分娩時のケアが受けられるようになることを目指す活動をしています。

★使用済み切手運動

JOCSでは、1964年から使用済み切手を集めています。集まった切手はボランティアの皆さんの手によって箱詰めされ、切手コレクターや業者に送られます。

7.5キロ、1万4000円の価値があり、年間2000万円程の利益になります。

ウォーカソンの趣旨に賛同してご寄付いただける方は、下記口座にお振り込みください。いただいたご寄付はJOCSの活動のために用いられます。

振替口座:00940-5-162609

加入者名:日本キリスト教海外医療協力会関西事務局

備考欄に、京都JOCSチャリティーウォーカソンとお書きください。

* FAXされる場合は、切らずにこのままお送りください。(FAX:06-6359-7278)

チャリティーウォーカソン 参加申込書

代表者名:

ご住所:

参加者:

連絡がつく電話番号:

FAX:

* なお、住所等の個人情報は、京都JOCSのイベント案内のみに使用させていただきます。開催当日の午前9時の時点で、京都市内に悪天候が予想されたり、警報が出されていたら中止します。